

## 第2回千葉市ふれあい自然観察会

### 「秋の谷津田を楽しもう！」～どんな生き物がいるかな？～

芳我めぐみ（千葉市）

日 時：2023年9月16日（土） 10時～12時

天 候：晴れ

コース：千葉市水辺の郷公園→小山町の谷津田周辺→YPP 田んぼ→千葉市水辺の郷公園

参加者：8名（大人4名、子ども4名）

担当指導員：川北 武田 芳我 伊藤（事務局）

他にYPP（谷津田プレーランドプロジェクト）稲富さん夫妻

9月に入っても暑さが続きこの日も熱中症に気をつけながらの観察会になりました。参加予定7組のうち4組が急に欠席してしまいました。抽選に外れた方の事を思うと残念な気持ちです。千葉県（だけではなかった）を襲った9月8日の大雨で小山町の田んぼは冠水したそうです。水辺の郷公園のフェンスに藁や草が引っかかっているのを見ると、ここまで水が来ていたのかと驚きました。しかし田んぼの稲もメダカもカマキリ、イトトンボなどの小さな生きものも何事もなかったように谷津田の風景を見せてくれました。私はそれに感激しました。

YPPの稲富さんご夫婦の待つ田んぼまでの道では生き物大好きな子供4名がトンボ、チョウ、トカゲ…一緒に取るのを手伝ったり同定をしたりと此方も楽しみました。

30分程で田んぼに到着。水路にはミズオオバコの花が一面に咲いて赤シャツ親父こと稲富さんから田んぼでの注意事項や米作りの話を聞きました。その後参加者はザルを手渡され土水路や稲刈りの終わった田んぼで生き物探しです。生き物は泥の深いところにはいない、浅くザルを入れてご覧と稲富さんに教えられそのように掬っていました。例年見つけていたホトケドジョウがザルに入ってきてませんでした。

#### 【YPP 田んぼやその周辺の水路で観られた生き物】

コオイムシ、ヤゴ（シオカラトンボ、シオヤトンボ、オニヤンマ、ギンヤンマ、イトトンボの仲間など）、コシマゲンゴロウ、オオタニシ、カワニナ、メダカ、ヨコエビ SP、ヌマエビ SP、サワガニ、オオイトトンボ、オオカマキリ、カヤネズミの空巣など

泥の中を掬っての観察は初めての経験だったことでしょう。たくさんの種類の生き物が暮らしていることも実感できたことと思います。貴重な体験をさせてもらってYPP 田んぼの稲富さんご夫婦に感謝しています。参加した方々の楽しそうな顔が何より嬉しかった観察会でした。

